

広報

かたしな

KATASHINA

7月

No. 564

平成17年(2005年)

発行

片品村役場

も
く
じ

第3次片品村総合計画のためのアンケート結果 ……	2～5
ニュース ……	6～8
匠・他 ……	9
バック先生から皆さんへ ……	10
広報文芸・生涯学習予定表 ……	11
おしらせ ……	12・13
いたずらわんぱく・フレッシュヤング・他 ……	14

愛車の横でひとやすみ

いつも二人で、ミョウガ畑の草をむしる星野金作・ソデさん夫妻(菅沼)。陽射しが強く、「木でも植えたらどうだい」と声をかけると、「木陰ができる頃には、ミョウガ作りもできなくならあ」と笑った。(6/29)



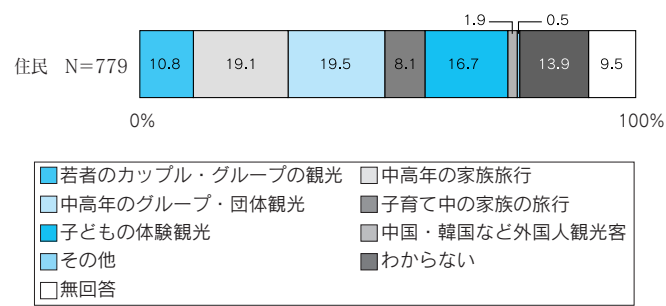
“小さくても輝く珠玉の村”を目標して

人口と世帯(平成17年7月1日現在)世帯数 1,756世帯(-2) 男 2,864人(-3) 女 2,998人(-3) 計 5,862人(-6)

今後の片品村の観光は誰を対象とすべきか

今後の片品村の観光は誰を対象とすべきかでは、「退職期を迎える団塊(だんかい)世代など、中高年のグループ・団体観光」19.5%と「退職期を迎える団塊(だんかい)世代など、中高年の家族旅行(夫婦や3世代旅行など)」19.1%が高く、次いで「学校などを対象とした子どもの体験観光(スキー修学旅行、農業体験など)」16.7%、「若者のカップル、グループの観光」10.8%が続いています。

今後の片品村の観光は誰を対象とすべきか



観光で新たな魅力を増す取組

観光で新たな魅力を増す取組では、「食の魅力づくり(そば、きのこ、山菜、郷土料理など)」が41.6%と最も高く、次いで「自然体験の魅力づくり(ホテル鑑賞、夜の動物観察、山菜・茸とり、など)」30.8%、「宿泊地の歩く観光地としての魅力づくり(散策道整備など)」25.5%、「温泉の魅力づくり(露天風呂、木の浴室、温泉健康指導員など)」23.6%、「景観の魅力づくり(花の活用、看板整備、家並み整備など)」22.6%、「若者への経営移譲(代替わり)による若者のセンスによる観光の推進」20.5%が続いています。

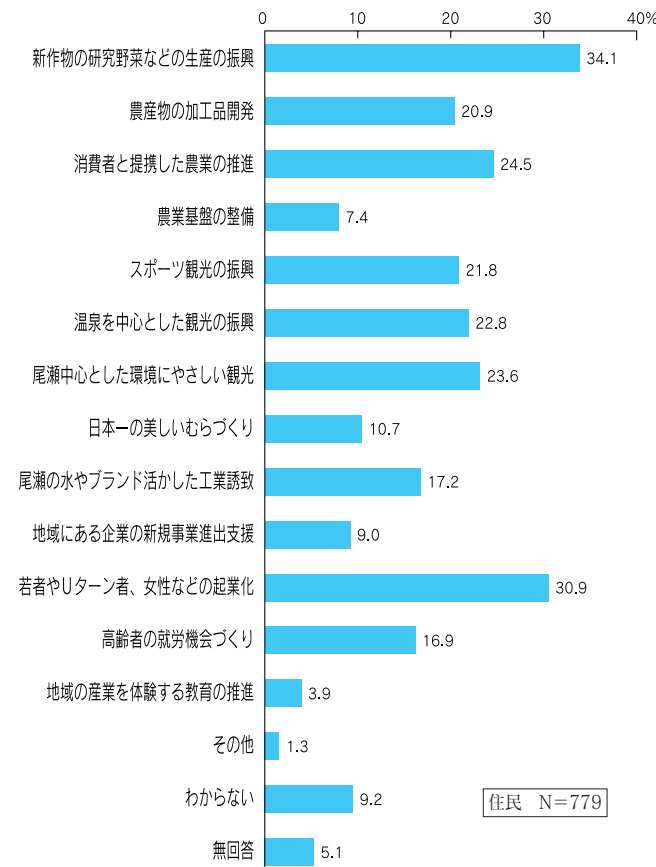
「景観の魅力づくり(花の活用、看板整備、家並み整備など)」は「商業(小売、卸売、飲食)」が、「宿泊地の歩く観光地としての魅力づくり(散策道整備など)」は「観光業」「公務員(公社を含む)」が、「自然体験の魅力づくり(ホテル鑑賞、夜の動物観察、山菜・茸とり、など)」は「農林業(専業)」、「製造業」「公務員(公社を含む)」が平均より高く、「食の魅力づくり(そば、きのこ、山菜、郷土料理など)」は「商業(小売、卸売、飲食)」が、「体験観光インストラクター協会(NPO)の設立による体験旅行地化(日光と連携した修学旅行誘致など)」は「30歳代」が、「買い物の魅力づくり(花産業の育成、果物など)」は「建設業」が、「他にない新しい祭り・イベントづくり」は「18~29歳」が、「環境先進地の取組による世界中からの観光客の受入れ」は「製造業」が平均より高くなっています。

産業の活性化のために必要な取組

産業の活性化のために必要な取組では、「山岳気候を活かした新作物の研究・導入、野菜・果樹・花きなどの生産の振興」34.1%と「若者やUターン者、女性などの起業化(新会社づくり)の促進」30.9%が高く、「消費者と提携した農業の推進(産地直送、契約栽培、グリーンツーリズムなど)」24.5%、「尾瀬を中心とした環境を学ぶ、環境にやさしい観光(エコツーリズムの推進)」23.6%、「温泉を中心とした観光の振興(温泉とウォーキング、歩くスキーなど)」22.8%、「スキーを中心としたスポーツ観光の振興(中高年、子どもを対象とした取組など)」21.8%、「農産物の加工品開発」20.9%がほぼ並んでいます。

「山岳気候を活かした新作物の研究・導入、野菜・果樹・花きなどの生産の振興」「農産物の加工品開発」「消費者と提携した農業の推進(産地直送、契約栽培、グリーンツーリズムなど)」「農業基盤の整備」は「農林業(専業)」が、「スキーを中心としたスポーツ観光の振興(中高年、子どもを対象とした取組など)」は「観光業」が、「尾瀬を中心とした環境を学ぶ、環境にやさしい観光(エコツーリズムの推進)」は「観光業」「公務員(公社を含む)」が、「地域にある企業の新規事業進出の支援」「若者やUターン者、女性などの起業化(新会社づくり)の促進」は「建設業」が平均より高くなっています。

産業の活性化のために必要な取組(3つ選択)



第3次片品村総合計画策定のための住民アンケート調査結果

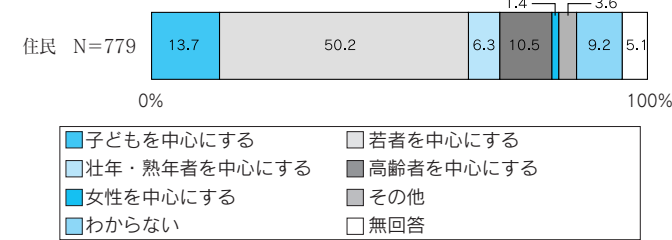
第3回(全3回) 村の将来像やむらづくりなどについて

今後10年間、誰を中心にむらづくりを進めるべきか

今後10年間、誰を中心にむらづくりを進めるべきかでは、「若者を中心にする(働く場づくり、交流の場づくりなど)」が50.2%と最も高く、次いで「子どもを中心にする(遊び場の充実、子育ての支援、生きる力を育む教育など)」13.7%、「高齢者を中心にする(保健・福祉の充実、働く場・活躍の場づくりなど)」10.5%、「壮年・熟年者を中心にする(地域活動への参加など)」6.3%、「女性を中心にする(働く場づくり、活躍の場づくりなど)」1.4%となっています。

産業分野別にみると、「若者を中心にする(働く場づくり、交流の場づくりなど)」は「農林業(専業)」が平均より高くなっています。

今後10年間、誰を中心にむらづくりを進めるべきか

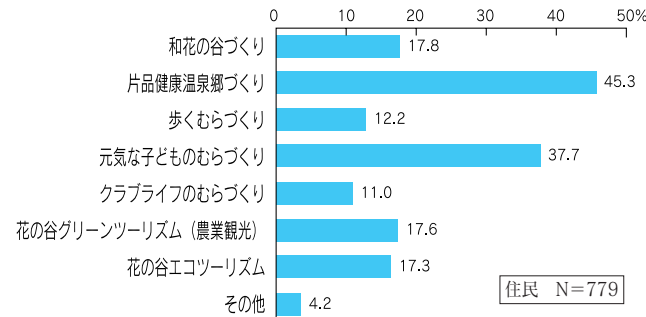


シンボルプロジェクト

シンボルプロジェクト(今後、10年間、重点的に取り組むむらづくり事業)では、「『片品健康温泉郷づくり』プロジェクト」が45.3%と最も高く、次いで「『元気な子どものむらづくり』プロジェクト」37.7%が高く、「『和花の谷づくり』プロジェクト」17.8%、「『花の谷グリーンツーリズム(農業観光)』プロジェクト」17.6%、「『花の谷エコツーリズム(環境を学ぶ、環境にやさしい観光)』プロジェクト」17.3%がほぼ並んでいます。

「『和花の谷づくり』プロジェクト」は「7区」で、「『片品健康温泉郷づくり』プロジェクト」は「7区」「8区」で平均より高く、「『元気な子どものむらづくり』プロジェクト」は「60歳代」「主婦(専業主婦)」で、「『花の谷グリーンツーリズム(農業観光)』プロジェクト」は「50歳代」「農林業(専業)」「公務員(公社を含む)」で、「『花の谷エコツーリズム(環境を学ぶ、環境にやさしい観光)』プロジェクト」は「18~29歳」「30歳代」「7区」「製造業」で平均より高くなっています。

シンボルプロジェクト(2つまで選択)

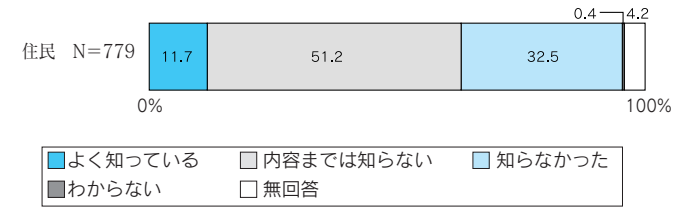


2月から3月にかけて実施した村民アンケートの集計結果を5月号、6月号と2回にわたってお知らせしてきました。最後となる今月号は残り11項目についてお知らせします。

第2次片品村総合計画の周知度

第2次片品村総合計画がどのくらい村民に知られているかをみると、「あるということは知っているが、内容までは知らない」51.2%、「知らなかった」32.5%、「よく知っている」11.7%です。

第2次片品村総合計画の周知度

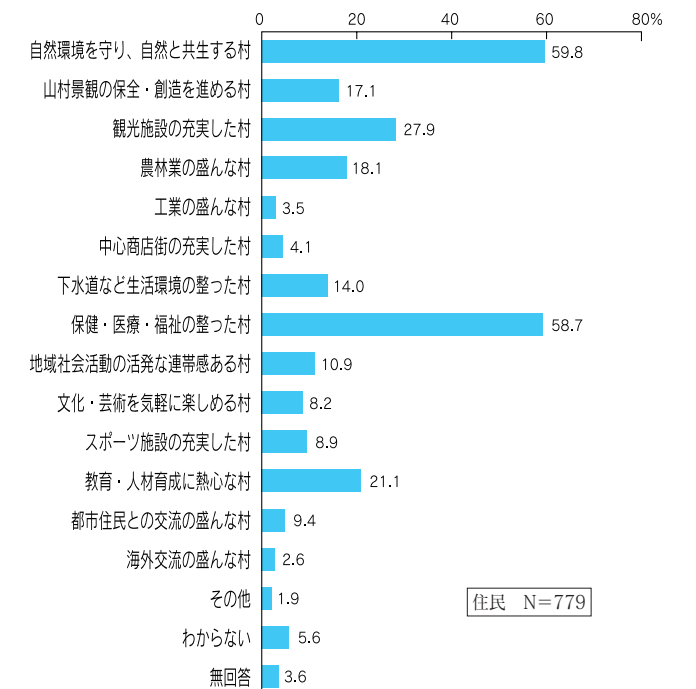


片品村の将来像

村の将来像では、「自然環境を守り、自然と共生する村」59.8%と「保健・医療・福祉の整った村」58.7%がずば抜けて高く、次いで「観光施設の充実した村」27.9%、「教育・人材育成に熱心な村」21.1%、「農林業の盛んな村」18.1%、「山村景観の保全・創造を進める村」17.1%などと続いています。

年齢別でみると、「山村景観の保全・創造を進める村」は50歳代、「スポーツ施設の充実した村」は「18~29歳」で、それぞれ平均より高くなっています。

片品村の将来像(3つまで選択)



夏の思い出音楽祭開催

～尾瀬の美しい自然をいつまでも守り続けるために～

「日光国立公園指定70周年」、「尾瀬保護財団設立10周年」、「夏の思い出の作詞家であり、3月12日に死去された江間章子さんの追悼音楽祭」の記念イベントとして「夏の思い出音楽祭」を開催します。皆様お誘い合わせのうえお出かけください。

開催日時：平成17年8月18日（木）

午後4：00～午後5：30

開催場所：尾瀬戸倉スキー場

主催：片品村、NHK前橋放送局

後援：環境省（予定）、尾瀬保護財団、尾瀬山小屋組合

協賛：上毛新聞社、東京電力（株）、他

出演者：ボニージャックス・石井好子・宗次郎・大至・夏の思い出音楽祭合唱団

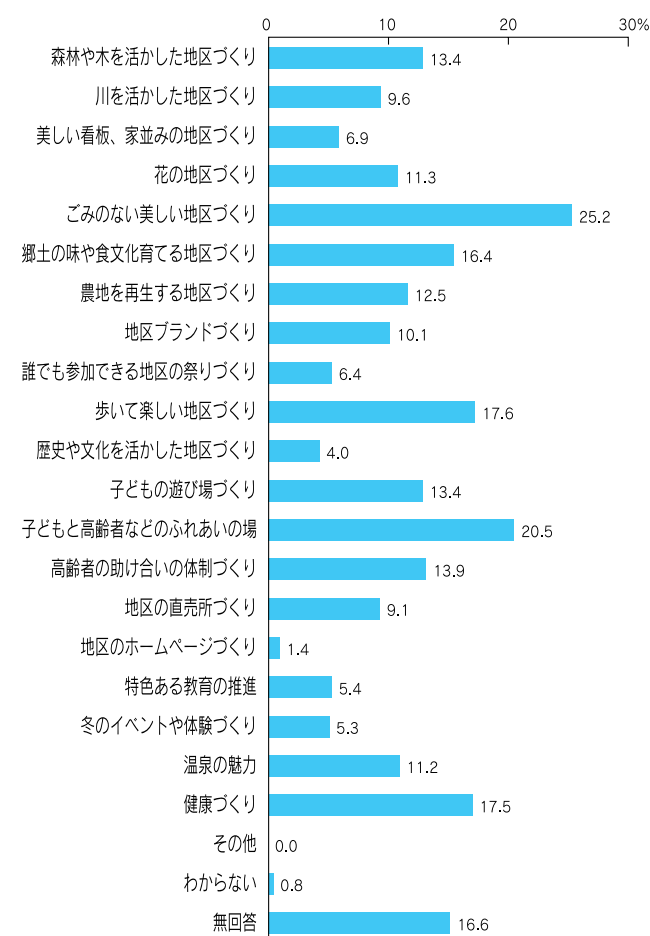
入場料/無料

問い合わせ先 むらづくり観光課 ☎58-2112

者の助け合いの体制づくり」は「70歳代」が、「冬のイベントや体験づくり」は「18～29歳」が、平均より高くなっています。

地区別にみると、「森林や木を活かした地区づくり」は「3区」が、「郷土の味や食文化を育てる地区づくり」は「7区」が、「農地を再生する地区づくり（そばや山菜など）」は「2区」が、「歩いて楽しい地区づくり」は「7区」が、「子どもと高齢者などのふれあいの場づくり」は「2区」が、平均より高くなっています。

参加したい地区づくり（3つまで選択）



III 自由回答結果

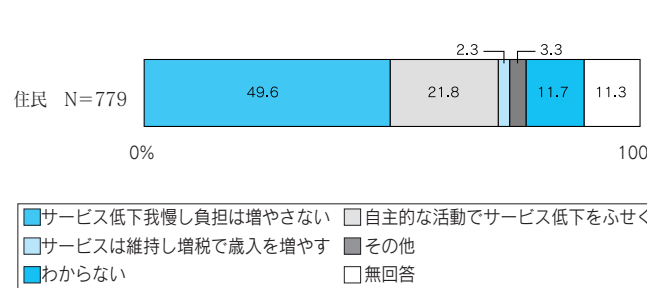
項目	自由回答数
1 自然環境	2
2 生活環境	12
3 基盤整備	4
4 保健・医療・福祉	4
5 産業・観光	27
6 教育・文化	4
7 行財政	27
8 合併	5
9 むらづくり	35
10 その他	19

自立したむらづくりを進める方法

自立したむらづくりを進める方法では、「行政サービスの多少の低下は我慢し、村民の負担は増やさないようにする」が49.6%と最も高く、「ボランティア活動など住民の自主的な活動で、行政サービスの低下をふせぐ」が21.8%、「行政サービスは維持し、公共料金値上げや増税などで歳入を増やす」はわずかに2.3%です。

「行政サービスの多少の低下は我慢し、村民の負担は増やさないようにする」は「30歳代」が平均より高くなっています。

自立したむらづくりを進める方法

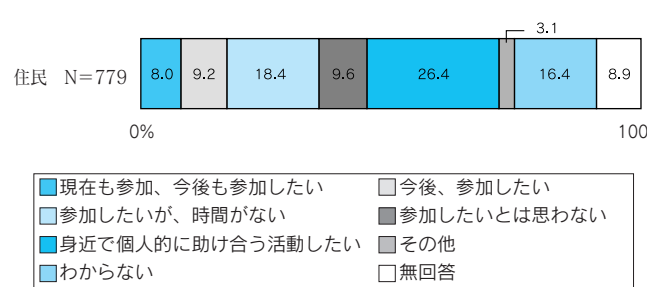


ボランティア活動への参加意向

ボランティア活動への参加意向では、「身近なところで個人的に助け合う活動をしたい」26.4%が最も高く、次いで「参加したいが、時間がない」18.4%、「わからない」16.4%、「参加したいとは思わない」9.6%、「今後、参加したい」9.2%、「現在も参加しており、今後も参加したい」8.0%などと続いています。

「参加したいが、時間がない」は「40歳代」が平均より高くなっています。

ボランティア活動への参加意向

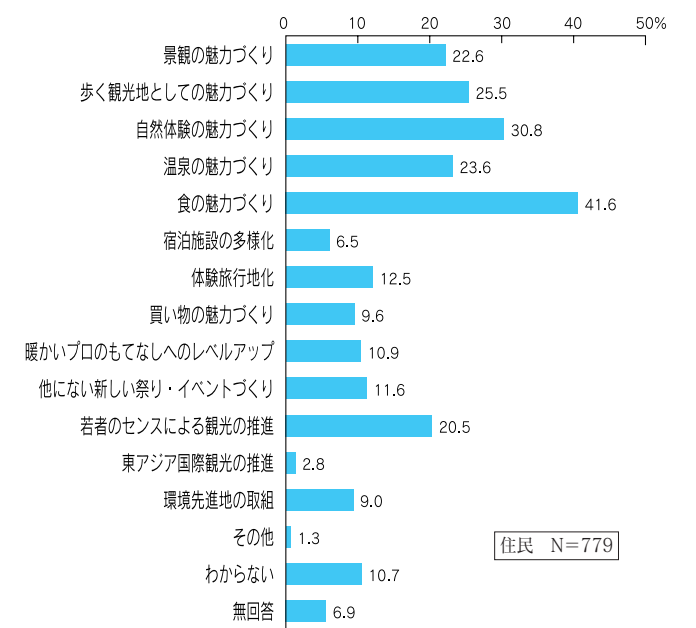


参加したい地区づくり

参加したい地区づくりでは、「ごみのない美しい地区づくり」25.2%を最も高くあげており、「子どもと高齢者などのふれあいの場づくり」20.5%、「歩いて楽しい地区づくり」17.6%、「健康づくり」17.5%、「郷土の味や食文化を育てる地区づくり」16.4%などが続いています。

年齢別にみると「誰でも参加できる地区の祭りづくり」は「18～29歳」が、「子どもの遊び場づくり」は「18～29歳」「30歳代」が、「子どもと高齢者などのふれあいの場づくり」は「60歳代」が、「高齢

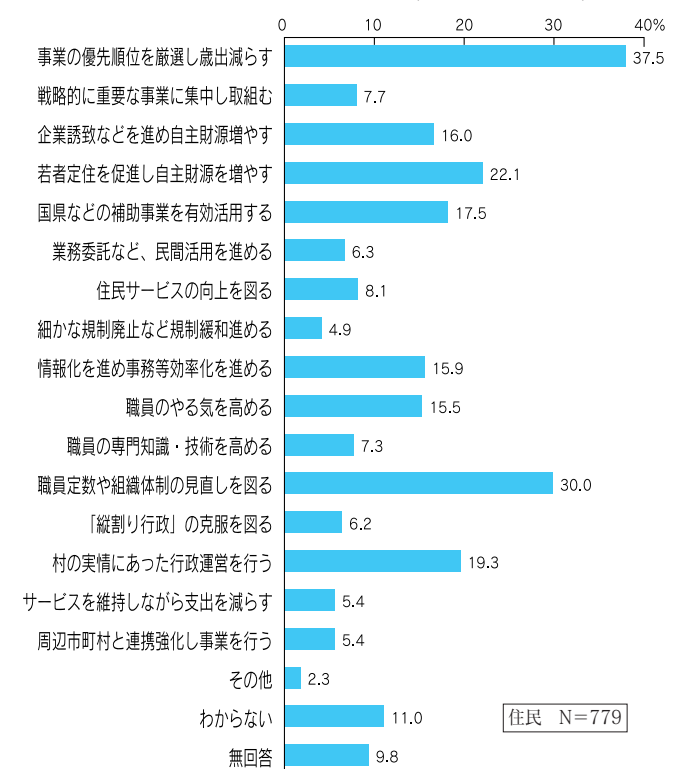
観光で新たな魅力を増す取組（3つまで選択）



行政改革・財政改革の課題

行政改革・財政改革の課題については、「効果の薄い事業などを見直し、事業の優先順位を厳選し、歳出を減らす」が37.5%で最も高く、「職員定数や組織体制の見直しを図る」30.0%、「若者の定住を促進し、自主財源を増やす」22.1%、「村の実情にあった、個性的な事業・行政運営を行う」19.3%、「国・県などの補助事業を有効に活用する」17.5%、「企業誘致や地域産業の育成、起業化などを進め、自主財源を増やす」16.0%、「情報化を進め、ムダを省き、事務等の合理化・効率化を進める」15.9%、「職員のやる気を高める」15.5%などが並んでいます。

行政改革・財政改革の課題（3つまで選択）



国民年金保険料の納め忘れはありますか？
国民年金の第一号被保険者（農業や自営業者、学生など）は、月額一三、五八〇円の保険料を納めなければなりません。保険料を納め忘れてしまうと、将来受け取る年金額が減額されたり、年金が受けられなくなるばかりか、万が一の

口座振替が便利です 国民年金保険料は忘れずに納めましょう

年金広報

事故などで障害者になったときの障害年金や、一家の働き手が亡くなったときの遺族年金が受けられなくなる場合があります。納め忘れていた方は早めに納めましょう。保険料の納付には口座振替が便利です。是非ご利用ください。一度手続きをすれば、その後は保険料が指定の

預金口座から定期的に引き落とされます。毎月納める手間が省け、納め忘れの心配もないので、安心・確実です。さらに、平成一七年四月からは、これまでの「翌月末日引き落とし」に加え、「当月末日引き落とし」により一か月当たり四〇円の割引を受けられる「口座振替早期割引（早期）制度」が始まりました。国民年金保険料の口座振替を希望する方、口座振替早期割引制度を希望する方は、①預貯金通帳 ②預貯金通帳届出印 ③国民年金保険料納付書を持参のうえ、金融機関・郵便局または社会保険事務所へお申し出下さい。

農業委員の皆さん3年間 よろしくお願ひします

任期満了に伴う改選は、五月十日に告示され、立候補者十六人（選挙定数十六人）が無投票で当選し、十五日に当選証書付与式が行われました。
また、議会から学識経験者として二名が、農業協同組合から理事一名が推薦され、十九名の新しい農業委員が誕生しました。
片品村の農業発展のため、今後の活躍が期待されます。

会長

青木 久雄 (鎌田)
会長職務代理
よろしくお願ひします。

笠原 良一 (山崎)
3年間をとにかく一生懸命頑張る責任を果たす事に勤めます。

星野 喜一 (菅沼)
農地の維持、農に光を当て農家が生き生きと輝けるように。

橋 安正 (下平)
農業委員を3年間勤めさせていただきます。宜しくお願ひいたします。

戸丸 志郎 (栃久保)
3年間、頑張りますのでよろしくお願ひします。

星野 茂八 (下小川)
村の農業発展を目標に努めていきたいと思ひます。

笠原 信一 (中里)
法律に基づき片品村の農業の為に尽くして行きたいと思ひます。

梅澤美和夫 (新井)
皆様のお役にたてればと思ひます。よろしくお願ひします。

三浦 良次 (幡谷)
農協より選任されました。農業発展の為に人力を尽くします。

井上 久江 (幡谷)
未熟者ですが、精一杯努めますので宜しくお願ひいたします。

星野 精一 (須賀川)
時代にあった農地の有効利用と活用に努め少しでも村のお役にたちたいと思ひます。

桑原 留造 (御座入)
3年間お世話になります。

星野伊三夫 (摺瀨)
3年間宜しくご指導お願ひいたします。

星野伊佐夫 (鍛冶屋)
関係各位のご指導をいただき、3年間の任期をまっとうして行きたいと思ひます。

須藤 勝重 (穴沢)
3年間、よろしくお願ひします。

笠原 耕作 (上而)
農業振興並びに片品村発展の為頑張りたい。

吉野 信和 (関野)
3年間よろしくお願ひします。

萩原 仕 (戸倉)
片品村農業発展の為頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

星野 清子 (古仲)
勉強して努力していきたいと思ひますのでよろしくお願ひいたします。



花咲の小さな自治 取組紹介

昨年からの取り組みである第三区における小さな自治活動は、現在、六つに分かれてグループ活動をしています。

今回は、経済班（班長 星野照夫）における活動を紹介いたします。この班では、地域内を散歩してくれる村外のお客様が増えることも、地域経済の発展につながることも、地域経済の発展につながることで、まずは一つ、散歩コースを設定することになりました。早朝や夕方の時間を有効に使い行動につなげようと、朝五時半に集合し散歩を行うつたり、小川の清掃やベンチ制作等は夕方五時半から行うなどして、地道な活動が行われています。今後は、集落の魅力をお知らせできるように看板等を作製する予定となっています。



早朝散歩してみる経済班



仕事を終えてからの作業

不法投棄ごみ撤去

五月三十日から六月五日は環境週間でした。県内各地でクリーン作戦が行われましたが、村内でも第五区が不法投棄ごみを清掃いたしました。



不法投棄されたゴミ

第五区では、一昨年からの区内の不法投棄箇所の清掃を実施しています。今年も二十九日の日曜日に区長さんを筆頭に、各地区から二

十名が参加して、片品川に以前から捨てられていた粗大ごみや廃タイヤ、農業用マルチなどエニツク車で引き上げ、三、四トンのごみを回収しました。



ボランティアの5区役員

消防ポンプ操法競技会で入賞

平成十七年度利根沼田支部消防ポンプ操法競技会が、六月五日（日）沼田公園グラウンドにおいて開催されました。

この競技会は、消防活動に必要な機械器具の取扱や安全管理などの技術を競うことにより、防災の担い手としての自覚を高める目的で毎年行なわれているものです。片品村消防団も小型ポンプの部に第四分団、自



- 小型ポンプの部（第四分団）**
- 指揮者 星野 宏
 - 一番員 狩野 雅
 - 二番員 宮田 鉄章
 - 三番員 狩野 孝典
- 自動車ポンプの部（第一分団）**
- 指揮者 稲森 暁典
 - 一番員 星野 忠
 - 二番員 星野 一美
 - 三番員 星野 富弘
 - 四番員 星野 道成

平成十七年度群馬県総合表彰 星野寛 県議 地方自治部門で授賞

平成十七年五月十八日（水）群馬会館において平成十七年度総合表彰式が行われまして、星野寛県議が長年にわたる県政功労で授賞されました。

星野県議は、平成七年から県議会議員として活躍されまして、この間産業経済常任委員会、文教治安常任委員会、農林常任委員会等の各委員長や環境共生社会特別委員会の委員長など数多くの役職を歴任され群馬県や、利根地域のためにご尽力されました。

固定資産評価審査委員に 千明好次氏、小林正雄氏が再任

平成十七年六月二十四日付け千明好次氏と小林正雄氏の二名が任期満了となりましたが、引き続き両氏が選任され、六月二十五日付けで就任いたしました。

第十一回区対抗ゴルフ大会 第四十六回片品村民ゴルフ大会

六月八日(水)、サエラCC尾瀬において、第十一回区対抗ゴルフ大会兼第四十六回片品村民ゴルフ大会が開催されました。大会当日は薄曇りの絶好のコンディションとなり、各区選手をはじめ百二十二名が参加し力強いティショットを放っていました。

結果は次のとおりでした。

★区対抗成績

- 優勝 第六区
- 準優勝 第一区
- 第三位 第八区

★村民ゴルフ成績

- 優勝 梅澤 吉朗(6区)
- 準優勝 佐竹 正巳(1区)
- 第三位 星野佐代子(4区)
- ベストクロス 梅澤 吉朗(6区)



地域子ども教室

「片品やるやる探検隊」始まる

六月十八日(土)に「アーシヤン」とマジックやるやる探検隊を実施しました。

参加者は、ひもや輪を使ったマジックをたくさん習い、たのしんでいました。

今後の「片品やるやる探検隊」の計画を紹介いたします。

内容	期日	場所
とうけい探検隊	7月10日(土) 10:00~	花咲工房 参加費 500円
どろたんご探検隊	7月22日(金) 9:30~	花咲の湯 参加費 100円
マジック探検隊	7月31日(日) 10:00~	文化センター 参加費 350円
しぜん探検隊	8月17日(水) 9:00~ 8月18日(木) 9:00~	参加費 500円

(日程、活動内容等変更する場合があります。)

○詳しい内容はチラシでお知らせします。

○問い合わせ先

片品やるやる探検隊事務局

☎(58-23348)

地域子ども教室実行委員会事務局(教育委員会内)

☎(58-2144)



匠

16

今月の匠

浜村

花咲(荷背負い) 博さん



宮崎県日向市で育った浜村さんは、民間会社、陸上自衛隊を経て立山薬師岳の山小屋で三年間働いた。そのとき同僚に尾瀬を紹介されて尾瀬に来た。一年間荷背負いとして働いたが、二年目は再び立山の山小屋に戻った。翌年、再び荷背負いとして尾瀬に帰ってきた。あれから二十年が過ぎた。

荷背負いになろうとしたのは、薬師岳の小屋にいた時、山麓から小屋まで荷物上げをしていて興味を持ったという。

尾瀬に来たのは、体重五十五キロで九十キロくらいの荷

物を背負って運んだ。

今年で四十八歳になるが、一番頑張ったのは、三十から三十五歳くらいの時で、鳩待峠山ノ鼻間で百二十キロを運んだという。今は怪我をしなくなったが、来た頃の頃大きな怪我をした。

雨の日に長靴を履いて運んだ時靱帯を痛めた。背負っていくらの世界だから、長く休むときつい。仕事をしながら接骨医に通って直した。もともと自然は好きだったが、休みの日に尾瀬を歩くということはない。一番好きな場所は燧裏林道。ずいぶん地味な場所だと思うが、普段見ている景色と違うからという。浜村さんが見た尾瀬の二十年を聞くと「私たちが荷背負いは変わってないが、尾瀬全体はキレイになってマナーも良くなった。ハイカーは減っているけどね」という。そして「荷背負いは、尾瀬の景色の一部と思って歩いてきた。一生に一度しか訪れる機会のないお客さんにも、良い思い出を持って帰ってもらいたい。そんなことを頭の隅において荷物を運んでいる」と加えた。

最後に、これからのことを訪ねると「今後体力が上がること



尾瀬国体・片品村実行委員会第三回総会開催!!

六月九日に役場二階で、第六十一回国民体育大会冬季大会スキー競技会片品村実行委員会第三回総会が開催されました。平成十八年二月十九日から二十一日開催のスキー国体の準備にもなう、平成十六年度の決算と平成十七年度予算や事業計画について議決されました。

尾瀬国体の開催まであと二〇日余りとなりました。村民の皆様のご協力をお願い致します。



ボランティアの募集について

第六十一回国民体育大会冬季大会スキー競技会(尾瀬国体)が片品村で開催されます。

それそれぞれの会場で、ボランティアとして手伝って頂ける方を募集しています。ご多忙の時期ではございますが、村民の皆様と一緒に大会を成功させたいと思いますので、ふるってご応募下さい。協力して頂きたい日は下記期間と大会前の数日です。希望種目、住所、氏名を添えて七月末までに国体事務局(☎58-2143)までお申し込み下さい。

片品村青少年健全育成会議 重点目標

片品村の青少年の健全な成長を願って、健全育成中央会議で「片品村の重点目標」を作りました。

地区や学校では、これにもとづいてそれぞれの目標を立てて実践されるよう、また家庭においては、親子でよく話し合い、家の目標を確立して実行されるようお願いいたします。

1. 大人も子どももすすんで挨拶をしよう

大人も子どももお互い挨拶をすることで、地域のコミュニケーションを図るために、この目標を掲げました。片品の子どもの素直さをさらに伸ばして、地域全体で子ども達を育てましょう。

2. 家庭学習を習慣づけ学習意欲を高めよう

子どもの本分は学習であり、学校でよく学習するには家でもよく勉強する必要があります。親子で話し合い将来の目標を定め、毎日家庭学習につとめましょう。



尾瀬ヶ原に向けて立ち上がる前

利根教育事務所主事訪問

本年度の教育委員会訪問(生涯学習グループ)が先日ありました。

私は片品村社会教育委員代表として初めて参加しました。利根教育事務所より、大平君子次長、星野浩司、中誓子教育主事の三氏が来村、片品村からは須藤澄夫教育長や教育委員会担当職員数名が参加して協議が行われました。

今年度の教育事務所の教育方針が、大平次長から説明があり、次に須藤教育長から片品村の教育方針の説明があり、その後各出席者から意見の発表、本場に真剣な話し合いで、片品村の生涯教育を、どう充実させていく



奥3名が教育事務所担当者

かが討議されました。資料等も相手より用意され、それぞれの説明がありました。人生には、あまり知られていない所で、こうした努力がなされているというところを、初めて知りました。この話し合い大切だと思います。(広報リポーター 千明政夫)

国保だより

入院時の負担金を軽減

住民税非課税世帯等で国民健康保険(国保)加入者及び老人医療受給者が入院したときは、負担金が軽減されます。

国保加入者は入院時の食事療養費の標準負担額(自己負担額)が、老人医療受給者は標準負担額と入院時一部負担金が軽減されます。それぞれの制度の内容などは、次のとおりです。該当者は申請をしてください。

【入院時一部負担金額の軽減】

世帯主および世帯全員が住民税非課税世帯で70歳以上の人は、同一の月に同一の保険医療機関などに支払う自己負担限度額は24,600円です(区分Ⅱ)。

また、住民税非課税世帯で収入から必要経費等を差し引いた所得がない場合、限度額は15,000円です(区分Ⅰ)。

【入院時食事療養費標準負担額の減額】

入院時の食事療養費標準負担額は、1日780円ですが、住民税非課税世帯等の人は、1日650円になります。また、過去1年間の入院日数が90日を超える場合、1日500円に。区分Ⅰの認定を受けると、1日300円になります。

【認定証の交付】

この制度を受けるには、役場保健福祉課窓口で申請をしてください。申請後に認定証を交付します。認定証は、保険医療機関の窓口には必ず提示してください。

【有効期限】

毎年8月1日~翌年7月31日

【用意するもの】

被保険者証・老人医療受給者証(受給者のみ)・印鑑

バック先生の英語教室

Dear Katashina, さよなら片品、そしてありがとう



As many of you know, I will be returning to the United States this month. This will be my last contribution to the village newspaper. For three years, you have allowed me to share my thoughts with you in English. Thank you for always reading my ideas about life in Japan.

(And thank you, Hachiro Sato, for always translating my ideas into Japanese!) みなさん知っていると思いますが、私は今月アメリカに帰ります。この広報に載る私の最後の文章です。この3年間、私の考えを英語で書いてきました。私の日本での生活についての考え方をいつも読んでいただきありがとうございました。(教委の佐藤八郎さんが翻訳してくれました。)

Actually, I want to say "thank you" to many of you, for many different reasons. First, I want to thank all of the people I have worked with here in Katashina, whether as your teacher, your colleague, or your student. Many of you have helped me with so many things. I think I will never be able to thank you enough.

私は様々な理由で多くの皆さんに心から「ありがとうございました」と言いたいと思います。初めに、この片品村で一緒に仕事をした多くの皆さんに感謝します。時には先生として、時には同僚として、また私があるあなた方の生徒になったこともありました。いろいろなことで私を助けてくださいました。言葉では言い尽くせません。

But even those of you whose names I may not know have helped me, too. Thank you for serving me food in your restaurants or pensions. Thank you for selling me items in your stores. Thank you for pumping my gas, delivering my mail, shoveling my snow, and just saying hello when we pass on the street.

私が名前を知らないでいる多くの人たちも私を助けてくれました。レストランやペンションで私に食事をさせてくれてありがとう、私にものを売ってくれたお店の人、ありがとう、ガソリンを入れてくれてありがとう、手紙を配達してくれてありがとう、雪かきをしてくれてありがとう、街であいさつをしてくれてありがとうございました。

I will take so many memories with me from Katashina. I will remember watching fireworks in Tokura on my first night in the village. I will remember barbecuing with my neighbors in front of Oze Heights. I will remember the first time I performed with Oze Daiko on a cold January day. I will remember walking through Mizubasho no Mori when the flowers were lit up. And of course I will remember the wonderful food and drink I've had here: sake, maitake meishi, sashimi, suiton, honey toast.

多くの思い出を持って片品を去ります。初めて片品に来たその夜に見た戸倉の花火を憶えています。尾瀬ハイツの前でのバーベキューを憶えています。一月の寒い日に初めて尾瀬太鼓の演技をしたことを忘れません。ライトアップされた水芭蕉の森を歩いたことを忘れません。そしてもちろん、片品のおいしい食べ物や飲物のことも忘れません。お酒、舞茸ご飯、おさしみ、すいとん、ハニートーストなどです。

I realized the other day how many students I have had here in the past three years. Now, all of the students who were at Katashina Junior High School when I came here have graduated, but I still remember the time we shared. I always have a great time visiting elementary schools, as well. And I will have such a difficult time saying goodbye to the students who are at Katachu now.

先日、私はこの3年間でずいぶん多くの生徒たちに出会ったものだな、と思いました。私が片品中学校に来た時にいた生徒たちは皆卒業してしまいました。でも今でも彼らと過ごした時間を憶えています。4つの小学校を訪問したことも本当に楽しい思い出です。間もなく私は、今の片中生とつらいお別れをしなければなりません。

To all of you whom I have met here, thank you for everything you have done for me. I trust you will be just as kind and generous to the next ALT. It is impossible for Katashina people to be any other way.

片品で私がお会いした皆さん、私にしてくれたすべてのことに感謝いたします。私の次のALTにも私にしてくれたのと同じように親切でやさしくしてくれるものと信じています。片品の人たちは本当にそうしてくれると信じています。

Fondly,
Eva Bach
心をこめて イーバ バック

(訳者より：この文章を訳しながら私は涙が止まりませんでした。ありがとう、イーバ・バック)

広報文芸 片品村俳句作家協会 平成十七年六月俳句会

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 須賀川 大竹 久代
父の日やふるさと便の鯉来る | 鎌田 寺岡 貞子
新茶の香ゆとりもらいて句にい |
| 花嫁の投げしブーケよ聖五月 | 鎌田 中村 導子
すれ違ふ少年すがし衣更 |
| さくらんぼ笑顔も添えて朝市女 | 鎌田 星野 光子
口笛の憂いに出逢ふ夕花野 |
| 春蟬のコーラス楽し万歩計 | 鎌田 渡辺 和昭
たそがれのアカシヤかをる通学路 |
| 慈悲心鳥友と別れの香を焚く | 鎌田 吉野 道子
御詠歌や迦葉の山の風薫る |
| 部屋の灯に浮かび上りし白牡丹 | 鎌田 戸丸 好夫
青田風夢を追つ了一句よむ |
| 観音や母の面影かきつばた | 鎌田 福田三三四
翁住む庭一面に菖蒲咲く |
| 水打てば遠く聞こえる雷の音 | 鎌田 星野 芳江
雑草の可れんな花を引抜きぬ |
| 又来いと老の目つるむ花くもり | 鎌田 星野 芳江
友よりの蘭の花弁白く澄む |
| 新茶の香ゆとりもらいて句にい | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 青田風鼓笛の音の遠くして | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 高原の風に癒され豆植える | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 杉の経抜けて豆植開墾地 | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| たんぼばや肩よせ合ひし父母の墓 | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 紅映えし谷間のつつじ滝の音 | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 涼しきは嫁の求めしすだれかな | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| み仏の姿美はし座禅草 | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 築地 千明おさむ | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 氏神の森よりかっこう木霊呼ぶ | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 澁刺と三輪車漕ぐつゆ時間 | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 遅しく村に一つの鯉職 | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 蝌蚪泳ぐ優しさにしむ千枚田 | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 花咲 星野 百姓 | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| くもれ日に咲く山吹のつつまし | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 若葉風今年は無事に生きてやる | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 摺淵 千明 新芽 | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 友よりの蘭の花弁白く澄む | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |
| 風の波光りに白く稲揺すり | 鎌田 寺岡 貞子
どむ |

生涯学習予定表 8月

☆生涯学習講座関係	
・トライやるスポーツT・K	23日
・古文書を読む会	下旬
☆青少推、子育て関係	
・子ども会球技大会(村)	7日
・少年の主張根沼田大会	30日
☆社会体育関係	
・区対抗野球大会	1日～
☆学校関係	
◇全体	
・村内泳力記録会(小)	5日
・始業式	25日
◇片小	
・PTA役員会議	25日
・演劇教室	26日
◇北小	
・校内水泳記録会	30日
◇南小	
・スポ少キャンプ	未定
・プール納め(低学年)	30日
・プール納め(高学年)	31日
◇武小	
・ナイトフェスティバル(親子行事)	6日
・校内水泳記録会	26日
◇片中	
・県中体連	7月30日～2日
・環境奉仕日	30日

※予定が変更される場もありますので、予め御了承ください。

夏休みをたのしく元気に すごさせるために(保護者の方へ)

7月15日から8月31日を期間として全県下で「夏の青少年健全育成運動」が実施されます。夏は青少年が学校や職場から開放され思わぬ事故や非行が発生する時期でもあります。本村においてもこの期間中青少年が楽しく有意義に過ごせることを目標に、次のとおり推進事項を作成しましたので、保護者の皆様の特段のご協力をよろしくお願いいたします。

- 1、健康に注意し、規則正しい生活で身体を鍛えさせましょう。
- 2、家のお手伝いをさせましょう。
- 3、家族でお互いの行先、帰宅時間をはっきりしておきましょう。
- 4、あいさつの励行を心がけましょう。
- 5、交通事故にあわないよう注意しましょう。

片品村教育委員会

片品村教育委員会から『牧水古道ウォーク』参加者募集のお知らせ

「幾山川 越えさりゆかば寂しきの はてなむくにぞ 今日も旅ゆく」
これは歌人若山牧水の代表作の一つとして知られています。牧水は大正十一年、三十七歳のときに、片品村を通って金精峠を抜けました。
このときの様子の水の源という意味の「みなかみ紀行」という本に記されています。今年、牧水生誕一二〇年にあたり、それを記念して、大歌人が歩いた道の一部を辿る計画を立てました。村民の皆様方多数



旧会津街道脇の石仏



旧会津街道

の参加をお願い致します。日程等は次のとおりです。
◆日程等◆
平成十七年七月十七日(日) 雨天決行
須賀川さわやかトイレ前
駐車場に午前九時集合
(所要時間約一時間を予定)
現地を踏査後、片品村中央公民館で研修会
(所要時間約一時間を予定)
◆コース◆
三烈士の墓(須賀川) ↓日光宮・諏訪宮(須賀川・菅沼) ↓どうけん塚(菅沼・西原)
◆服装等◆
林の中を歩ける服装・履物
◆問合せ先◆
片品村教育委員会事務局
『牧水古道ウォーク』係
☎58-2144

◆園芸・ハーブ講座開催について◆
ぐんま花みどり交流ネットワーク沼田ブロックでは、園芸について楽しく学びながら身近なハーブを使ったハーブティーを楽しむ講座を左記のとおり開催します。
日時 平成十七年七月二十三日(土)
場所 月夜野町環境改善センター
講師 ぐんま花みどり交流ネットワーク桐生ブロック 北川やちよ氏
内容 一、園芸の基礎講座
二、ハーブティーを中心に楽しむ
定員 八〇名(先着順)
参加費 無料
参加希望者は、月夜野町建設課花みどり交流ネットワーク係(0278-62-2111)に申し込んで下さい。
(むらづくり観光課)



◆園芸・ハーブ講座開催について◆
ぐんま花みどり交流ネットワーク沼田ブロックでは、園芸について楽しく学びながら身近なハーブを使ったハーブティーを楽しむ講座を左記のとおり開催します。
日時 平成十七年七月二十三日(土)
場所 月夜野町環境改善センター
講師 ぐんま花みどり交流ネットワーク桐生ブロック 北川やちよ氏
内容 一、園芸の基礎講座
二、ハーブティーを中心に楽しむ
定員 八〇名(先着順)
参加費 無料
参加希望者は、月夜野町建設課花みどり交流ネットワーク係(0278-62-2111)に申し込んで下さい。
(むらづくり観光課)

廃タイヤ・廃バッテリー・スキー用具の回収について

日時：7月24日(日)
受付時間：午後1時～3時(雨天決行)
場所：尾瀬クリーンセンター

◎ 取り扱う品目及び処理費用(消費税込み)は、以下のとおりです。

タイヤ(1本あたり)		バッテリー	
タイヤの種類	単価	普通自動車(12ボルト)	無料
10インチ～13インチ	200円	スキー	
〃 ホイール付	400円	スキーセット(160cm以上)	300円
14インチ～18インチ	300円	スキーセット(159cm以下)	200円
〃 ホイール付	500円	カービングスキー(プレート付)	400円
215-15インチ以上	400円	〃 (プレート無)	300円
〃 ホイール付	600円	スノーボード	300円
トラック15インチ～16インチ	400円	スノーボードブーツ	200円
〃 ホイール付	800円	スキーブーツ 1組 (大)	300円
大型20インチ以上	1,200円	〃 (小)	200円
		ストック	無料

※ホイールのみは、無料

お問い合わせ 片品村役場 生活環境課(58-2114)・尾瀬クリーンセンター(58-2016)



第7回「二十一世紀の森」野外音楽祭

チケット販売について
伊勢正三・太田裕美が出演します!
日時 平成十七年八月二十八日(日)
開場 午前十時
場所 群馬県立自然公園 森の広場
☎58-2113

内容 (午前十一時)
・アマチュアバンド等(正午)
・利根川源流讃歌(午後一時)
・コンサート
チケット
前売り券 一枚 三千円
当日券 一枚 三千五百円
中学生以下 無料です。
問い合わせ先 農林建設課窓口で販売しています。
☎58-2113

片品おやこ劇場 第43回公演 ふわふわ山の音楽会

0才から3才の小さなおともだちに贈る はじめての音楽会
かわいいうた おもしろことば 観て聴いて触れあっておやこで楽しんで下さい

と き 7月13日 水曜日
午前10:40～11:40

ところ 健康管理センター
チケット 前売り500円
(0～3才のおやこ)

問い合わせ 片品おやこ劇場
古屋2961
笠原2348
金子3161
大竹3555



サマージャンボ宝くじ

7月15日(金) 発売開始
7月15日(金) から8月2日(火)まで「サマージャンボ宝くじ(市町村振興くじ)」が発売されます。
この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよい町づくりに使われます。

賞金 一等≒2億円、前後賞(各)5,000万円、二等≒1億円 他
発売期間 7月15日(金)～8月2日(火)
抽せん日 8月12日(金)
支払開始日 8月17日(水)
その他 昨年のサマージャンボ宝くじの時効は、8月15日(月)です。

図書館だより



『九月が永遠に続けば』 沼田まほかる 著
物語は主人公の息子、文彦がゴミ出しに行ったまま失踪するところから始まります。この失踪劇の背景を探るのが物語の中軸ですが、息子の生死すらも分からない状態から始まり、緊迫感を高めてくれます。サスペンス性の非情に高い作品です。ホラーサスペンス大賞受賞作。

図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	7/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	8/1	2	3

*夏休み期間月～金曜日
午前9時～午後5時開室
*は休みです。
*はみやま号巡回日です。

命名

優大で使われている字のようにどんな人にも優しく接することのできる心の大きな人になっただけならいいあと考え命名しました。

ゆう だい
優大くん (H16. 7. 18生)
星野孝俊・美智子さん (花咲のお子さん)



将来どんな人になってほしいですか

優しい心を忘れない、いつも友達いっぱいの人になってほしいです。

命名

真夏に生まれたので、夏にちなんだ名前と思い「なつみ」と名付けました。お姉ちゃんもひらがなの名前なので、あえて漢字を当てませんでした。

なつみちゃん (H16. 7. 30生)
I MADE SUKADANA
・萩原久美子さん (戸倉のお子さん)



将来どんな人になってほしいですか

いろんな事に興味を持ち、チャレンジして、自分の五感、心で感じて、心の豊かな大人の方になってほしいです。それ以外の人を気持ちはもたないでほしいです。

と まる きよ たか
戸丸清孝さん 花咲 (21才)



- 父：孝男さん 母：幸江さん
- 職業は何ですか**：花の駅・片品「花咲の湯」に勤務しています。
- 趣味は何ですか**：スポーツ全般、とにかく身体を動かすことが好きです。最近ではサッカーやゴルフを楽しんでいます。
- 片品をどう思いますか**？
：澄みきった空気と清らかな水、そして雄大な山々に囲まれた自然豊かな村、また、暮らしている人々も心優しい人ばかりで非常に住みやすい村だと思います。今後は、今以上にたくさんの方達が訪れたいかなるような村にしていくために、自分達若い世代が力を合わせ、知恵を出し合い、今ある片品の良い部分を、より一層伸ばしていければと思っています。
- 好きな異性のタイプ**：自分の事を好きになってくれる方。

窓 口 から

おめでた

五月二十日～六月十九日

◆生まれた赤ちゃん 四人

星野 金一 男 天^{てん}寿^{じゅ}花^{はな}咲^{さき}
笠原 学 女 麻^ま椰^や越^こ本^{ほん}
藤井 広行 女 菜^な莉^り花^{はな}咲^{さき}
星野 文昭 女 真^ま心^{こころ}花^{はな}咲^{さき}

おくやみ

亡くなられた方々 三人

須藤 一郎 九一歳 東小川
笠原 かう 九十歳 越本
橋 将平 六八歳 下平

◆結婚された方々 一組

○星野 昇 御座入
高梨 美智子 神奈川

白根山のシラネアオイを復元

シラネアオイを守る会

六月二十四日(金) 白根山のシラネアオイ復元作業が、シラネアオイを守る会によって行われました。

この復元作業は、白根山のシラネアオイの絶滅を危惧し、平成五年度から実施されています。

当日は、守る会のメンバーを始め県立尾瀬高校生徒や日本製紙から参加したボランティアの人たち約100人が、自然公園指導員の指導により、山麓から運ばれた苗、約100株を白根山

の弥陀ヶ池の西側斜面に移植し、復元を願いました。また、参加者は移植だけでなく、登山道のゴミ拾いなど、白根山の自然保護活動にも汗を流しました。



◆休日の病院◆

7月16日(土) 国立沼田病院	7月30日(土) 内田病院
17日(日) 沼田脳神経外科	31日(日) 国立沼田病院
18日(月) 利根中央病院	8月6日(土) 沼田脳神経外科
23日(土) 利根中央病院	7日(日) 利根中央病院
24日(日) 月夜野病院	

今月の納期は

国民健康保険税 第4期
固定資産税 第2期
水道料 6・7月分
納期は**8月1日(月)**です

六人目SHINE

12ページ リネットの草原

誤 金子貴子さん
正 金野貴子さん

7/16	東小川夏祭
7/17	花咲祇園祭
7/20	尾瀬ヶ原ニッコウキスゲ見頃
7/23	尾瀬みこしまつり
7/30	戸倉天王祭
7/31	武尊神社夏祭
7/31	尾瀬戸倉温泉納涼花火大会

三二情報